

校訓 ～ 正しく 強く 美しく ～



美祿市立麦川小学校  
平成27年11月号

## 夜長を本とともに

全身に黄色の葉をまとい、存在を強く主張していた銀杏の木も、その葉を落とし、すっかり冬支度ができたようです。



今年も10月27日～11月9日まで「読書週間」でした。今年はいろいろな場面で「戦後70年」という言葉を耳にしましたが、この読書週間は今年が第69回になりました。戦火の傷跡がまだまだ癒えない昭和22年に第1回の読書週間がスタートしていることに、主催した人々の文化に対する強い思いを感じます。

全国学校図書館協議会の調査によれば、小学生の1ヶ月の平均読書冊数は、11.2冊と少しずつですが増えてきているそうです。読み聞かせの広がりや身近に本のある環境などが、子どもたちを本好きにしているように思います。

麦川小学校でもチャレンジ目標の1つに読書を掲げていますが、既に何人もの子どもが目標を達成しています。先月号でも書きましたが、寒くなってきた夜に、親子読書はいかがでしょうか。



### 麦川小 学校運営協議会より

10月26日(月)、参観日の6時間目に「熟議」を行いました。

今回は「どうすれば、地域の活動に児童をはじめ、中学生や高校生、さらに地域の方がたくさん参加するようになるのか。」をテーマに、11月21日(土)に行われました「市民総社会参加活動」への参加者を増やす方法について協議しました。

地域の代表として学校運営協議会の委員さんが3名、保護者の方が15名、そして職員6名が4つのグループに分かれていろいろな考えを出し合いました。

子どもたちが地域行事に参加することで、地域のおじいちゃんやおばあちゃんと顔見知りになり、子どもたちから自然にあいさつができたり、危ないことがあれば見守っていただいたり、そうしたつながりをつくる機会になればと思います。そこに、保護者の方や中学生・高校生が参加することで、さらにつながりが広がればいいなと思います。

今回熟議を行うことで、これまで子どもたちだけで行っていた地域清掃の「麦川ありがとう作戦」に、自治会の方も参加していただき、一緒に掃除をした地区もありました。また、「市民総社会参加活動」に子どもたちが参加して、保護者の方や地域の方と一緒に花壇に花の苗を植えた地区もありました。

こうした活動がもっと広がればと思います。

ご協力ありがとうございました。



熟議の様子



麦川ありがとう作戦



市民総社会参加活動

『麦っ子応援団』活動報告  
 児童のためにありがとうございます！  
 地域の温かさを児童は感じています。



- 2日(水) 校内持久走大会  
大嶺中進学説明会  
(6年児童・保護者)
- 15日(火) 租税教室(5・6年)
- 18日(金) 地区児童会
- 21日(月) 保護者懇談会①
- 22日(火) 保護者懇談会②
- 23日(水) 天皇誕生日
- 24日(木) 終業式
- 25日(金) 冬季休業(～1/7)
- 28日(月) 公務納め



環境整備

【プランターの球根植え】



学習支援

【裁縫の支援】

麦っ子フェスティバル 各学級のよさが伝わりました！

11月15日(日)に実施しました麦っ子フェスティバルには、お忙しい中、多数のご観覧をいただきありがとうございました。それぞれのよさが伝わる素晴らしい学習発表会となりました。



【1年 創作劇『麦川小学校の1日』】



【2年 音楽劇『スイミー』】



【3・4年 劇『龍になるには』】



【麦っ子学級 創作劇『麦っ子シンデレラ』】



【5・6年 劇『タイムスリップそして今』】



【吟友会 書道吟『優しさと美しさを』】

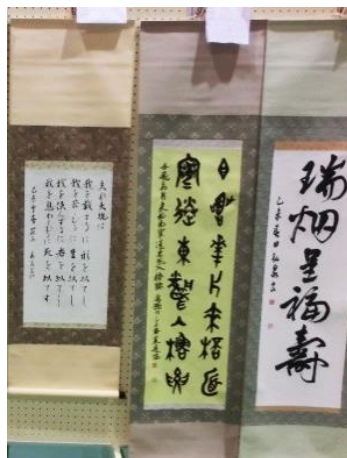
シリーズ 教頭の独り言

地域の方の力作勢揃い！

麦っ子フェスティバルに、素敵な作品を展示させていただきありがとうございました。麦川小の児童にも、大人になっても学び続ける姿勢をもってほしいと思いました。



【ちぎり絵】



【書道 書道教室】



【絵手紙 常森早苗会】